

ぶらり歴史散策

第18回

番外編(其ノ弐)

石楔工法による石橋



日渡洞口橋①▲



黒川眼鏡橋▲



日渡洞口橋②▲



豊岡橋①▲



豊岡橋②▲



豊岡橋③▲

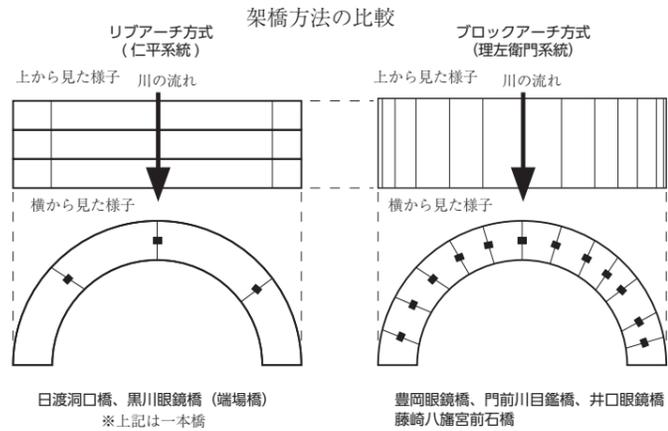
さて、前回では石楔工法を採用する石橋は、県内で最も古い部類に属すると言いましたが、最古のアーチ橋から順を追って見ていきましょう。

日渡洞口橋(山鹿市)は、流失後に元あった場所の近くに移築復元されており、間近で観察することができます。長細い輪石の短辺をつなぎ合わせてアーチを形作るものであり、一本橋のような形状を呈します。輪石の長辺が川の流れと垂直に交わるようになることからリブアーチと呼ばれる方式です。

黒川眼鏡橋(長陽村)も同様にリブアーチ方式の一本橋であったとされます。流失後の残存石材を観察したところ、日渡洞口橋のものと同様に似通っています。日渡洞口橋がこの橋の試作とされています。この橋が仁平によるものとされます。

前二例はリブアーチであるのに対して長辺が川と平行するブロックアーチ方式を採用しています。これ以降に建造された石楔工法による石橋はブロックアーチとなります。ただし、橋の頂点である要石を含んだ列に限っては石の長辺が川と垂直に交わるように配置されており、部分的なリブアーチ方式と見られることもできる点は、これよりも後の石橋には見られない特徴であることから注意が必要です。輪石を配した後のアーチの上に石積をし、さらに板石を配して橋の面を整えているののでしょうか。この点も面白い点だと思います。

熊本鈴麦線に架かる橋として複数回の改修を受けていることから原状をよく残しているとはいえませんが、要石に建造年代と石工など橋に関わった人物の名前が刻まれており、仁平の弟子である理左衛門によるものです。



BOOK

おすすめ 今月の本

クレヨンからのおねがい!

ドリュウ・デイウォルト 文
オリヴァー・ジェファーズ 絵
木坂 涼 訳

ケビンが絵をかこうとクレヨンの箱を取り出すと、ケビン宛の手紙の束が。それは、クレヨンからの手紙でした... ユーモアあふれる視点で、クレヨンたちの気持ちを代弁したユニークな作品。

Library Information

町立図書館 カルチャーセンター1F
☎ 282-0888 休館日/毎週月曜日

新刊書情報

5月は50冊の本が入りました

- 一般書(29冊)
 - エッセイ/家族という病 (下重 暁子 著)
 - 小説/土漠の花 (月村 了衛 著)
 - 小説/ラプラスの魔女 (東野 圭吾 著)
- 児童書(21冊)
 - 絵本/たのしいおかたづけ(ウルスス・ウェルリ 著)
 - まんが/3Dプリンターのひみつ(学研まんががよくわかるシリーズ101)
 - 絵本/世界でいちばん美しい大統領のスピーチ(くさば よしみ 著)

子育て日記



長女・奏 絵ちゃん(2歳)

「ノーと言える日本人」

今年の1月に2才になった娘は、元気いっぱい歌を歌ったり、たくさんおしゃべりをする様になりました。少し調子っぱずれな歌声と、まだまだ拙いおしゃべりは、とても可愛らしく、親バカかな?とは思いつつも頬が緩んでしまう毎日です。

最近、パパが仕事から帰ってくると大喜びで出迎えに行き、パパも大喜びです。そんな時「パパ、好き?」と聞くと、にこにこしながら「好きじゃない〜」。ご飯時に、「ご飯食べようか?」という「いや〜」等イヤイヤ期の到来を予感させる物言いが増えてきました。そんな時は、「ノーと言える日本人」すばらしい!!と思っ

て笑って乗り切ろうと思うのですが、感情のままに怒ってしまい反省することもしばしばです。毎日、笑顔で過ごすのを目標に、母は頑張るので、これからも元気いっぱい、遊ぼうね。

(文・写真/木倉・小嶋みゆきお母さん)

歯を失う主な原因はむし歯と歯周病。とくに歯周病がメタリックシンドロームをはじめとした、全身のさまざまな病気に関わっていることがわかってきています。

- 糖尿病との関係
糖尿病になると免疫力が低下して、歯周病を引き起こします。逆に歯周病が悪化することで出てくる物質が血糖値をコントロールする働きを妨げ、糖尿病を悪化させます。
- 心臓病との関係
歯周病菌が血液に流れ込み、心臓の内膜に付着すると、心内膜炎という死に至る病気を引き起こします。さらに、歯周病は狭心症や心筋梗塞などの心臓病のリスクも高めます。
- 肥満との関係
歯周病と肥満は影響し合っています。歯周病予防を心がけると、肥満の予防にもつながることが分かっていますが、そのポイントは間食を減らすことと、よく噛んで食べることです。

他にもある歯周病と関係する病気...

胎児の低体重 早産	歯周病の炎症が胎盤に影響を及ぼす	認知症	噛むことで脳が活性化し、歯を失うと脳が萎縮しやすい
骨粗しょう症	歯周病と骨粗しょう症が重なると、歯を失いやすい	肺炎	歯周病菌が誤って肺に流れ込むことで、肺炎を起こす
動脈硬化	歯周病菌が血液に入ると動脈硬化を促進する	腎炎 関節炎	血液に入った歯周病菌が、腎臓や関節での炎症を促進する

歯周病を予防するために、毎日の歯磨きと定期的な歯科検診を!!

健康へのイベント

からだの健康は、
歯の健康から...!

